

Concerning Paraformaldehyde-Containing Endodontic Filling Materials and Sealers

パラホルムアルデヒド含有歯内充填材料およびシーラーに関して

AAE ポジションステートメント

米国歯内療法学会(AAE)は、歯内治療の臨床において最高レベルの質の治療を維持することに専念している。その献身の一環として、AAE は根管治療に関連する安全で効果的な材料の使用を積極的にサポートしている。AAE は、特定の患者または特定の状況に対する「最も安全な」または「最も効果的な」材料に関して、専門的な意見の正当な違いが存在する可能性があることを認識している。専門的な意見のこれらの正当な違いを認識した上で、AAE は、特定の材料の使用は支持していない。しかし、AAE は、それらが安全でないことと効果がないことが証明されていることから、パラホルムアルデヒド含有材料を使用しないことを推奨している。

パラホルムアルデヒド含有歯内充填材またはシーラー（Sargenti ペースト、N-2、N-2 Universal、RC-2B または RC-2B ホワイトとしてよく知られている）は安全ではないため歯内治療には使用されるべきではない。パラホルムアルデヒド含有充填材およびシーラーは、根管付近の組織に不可逆的な損傷を引き起こし、結合組織および骨の破壊、難治性疼痛、下顎および上顎神経の知覚障害、および上顎洞の慢性感染をもたらす可能性がある。さらに、パラホルムアルデヒド含有充填材およびシーラーによるダメージは必ずしも根管近くの組織に限定されないと科学的エビデンスは示している。これらの充填材料とシーラーの有効成分は、身体全体に移動することが発見され、血液、リンパ節、副腎、腎臓、脾臓、肝臓および脳に浸透することが示されている。

公衆衛生上の懸念と訴訟により、AAE はパラホルムアルデヒドを含む充填材やシーラーによる治療の結果、多数の患者が負傷し苦しんできたことを認識させられた。そして、これらの材料のためにダメージを追ったが、公表されていない他の多くの患者がいることは疑うまでもない。

安全で、有効な根管充填材料およびシーラーは存在する。安全で効果的な他の選択肢の存在を鑑みて AAE は、これらの使用は歯内治療のスタンダードを下回るため、充填材料またはシーラーを含むパラホルムアルデヒド製剤は使用しないことを推奨している。